お仕事のご依頼は<u>TwitterのDM</u>、もしくは <u>yo@yagipy.me</u> までお願いします。 最終更新日: 2022/10/16

# 目次

- 自己紹介
- 興味
- 各種リンク
- 職務経歴
  - からくり株式会社 (2019年4月~在職中)
  - o 株式会社taliki (2018年6月~2019年3月)
  - 株式会社Hatty&Co. (2018年6月~2018年10月)
- 個人の活動
  - o 登壇
  - o OSS
  - o OSS以外の個人プロジェクト
  - o コミュニティ

# 自己紹介

▶ Details

### 興味

より多くのユーザーや開発者が使用しているサービスやライブラリを書くことに興味があります。

多くのユーザーが使用している際に起きる技術的な問題は情報が少なく、よりチャレンジングな問題に取り組める可能性が高いと考えています。

担当領域の広さに比例してやる気が高まる傾向があります。

幅広い領域を担当することで、より全体最適な意思決定を行える可能性が高まると考えています。

新しい技術を触ることが好きです。

新しい技術を使用することによって、今までは極めて大変だった実装が簡単に実装できることや開発者体験が良くなることが多く、そこに楽しみを感じています。

現在興味のある技術領域は下記になります。

- 分散システム
- コンパイラ(主にメモリ管理)
- Go
- Rust
- Web Assembly
- Web標準

# 各種リンク

- GitHub
- <u>Twitter</u>
- Blog
- SpeakerDeck

### 職務経歴

### からくり株式会社 (2019年4月~在職中)

▶ Details

### 株式会社taliki (2018年6月~2019年3月)

▶ Details

## 株式会社Hatty&Co. (2018年6月~2018年10月)

▶ Details

# 個人の活動

### 登壇

- What is Soft Memory Limit?@Go 1.19 Release Party
  - o <u>登壇資料</u>
  - ο ブログ記事
- Building markdown editor using Rust's parser@JS Conf JP 2021
  - o 登壇資料
  - ブログ記事
- OSSに貢献した話と社内での取り組みについて@技育祭2021
  - o <u>登壇資料</u>
  - ブログ記事
- 簡易的な推薦機能を実装する@社内LT
  - o 登壇資料
- Git/GitHub oneliner command@社内LT
  - o <u>登壇資料</u>

#### OSS

Owner - 私自身が作成し運用しているOSSになります

Maintainer - リポジトリに対するWrite権限を持っているOSSになります

Contributor - コントリビュートしたことのあるOSSになります(ここでは私自身が作成したPRがマージされたことのあるOSSに限定しています)

- Owner <u>maintidx</u>
  - o maintainability indexを計測するために作成した静的解析ツールです
  - o GitHub Starを60以上獲得しています
  - o 詳しくは<u>こちら</u>
- Owner chameleon editor
  - o HTML、スライド、マインドマップに描画可能なマークダウンエディタです
  - o マークダウンパーサーはRustとwasmを使用しています
  - o 詳しくは<u>こちら</u>
- Owner <u>blog</u>
  - o Next.js使用、TailwindCSS使用、PWA対応、AMP対応、OGP画像の自動生成等を行っています
  - o 詳しくは<u>こちら</u>

- Maintainer golangci-lint
  - o Goの静的解析ツールをまとめて実行してくれるツールです
  - o <u>maintidx</u> を追加する実装をしました
- Contributor go-gimei
  - ο レースコンディションを回避する実装をしました
- Contributor Node.js
  - o fsPromise.writeFileのdata引数としてasync iteratorsをサポートする実装をしました
  - o 詳しくは<u>こちら</u>
- Contributor <u>DroidKaigi conference app 2021</u>
  - o ダークモードの対応や軽微な修正を行いました

#### OSS以外の個人プロジェクト

- <u>runlive</u>
  - o 事業化を目指しており、現在ソースコードはプライベートで開発しています
  - o 複数言語が実行可能なプレイグラウンドです
    - 現在はPvthonのみサポートしています
  - o WebRTCを使用したリアルタイムに変更が反映されるコラボレーション機能、wasmを使用したWeb 完結でのソースコード実行機能、ソースコードのシェア機能があります
  - o 今後はデプロイ機能やアカウント管理機能も追加する予定です

#### コミュニティ

- トレーニー <u>SecHack365</u>
  - o <u>SecHack365</u>という"セキュリティイノベーター"人材育成のために、NICTが主催しているプログラム に参加しています
  - 2022年度のトレーニーとして参加しています
  - o RustとLLVMを使用して、プログラミング言語を作成しています
    - 所有権付き参照カウントという、特徴的なメモリ管理機能を実装しています
- Staff Go Conference
  - o <u>2022 Spring</u> から運営のお手伝いをしています